

平成 23 年 3 月 30 日

新潟青陵大学 学長殿

平成 年度新潟青陵大学共同研究 報告書

1. 研究課題名

看護に関わる外国人就労者のニーズと適応

2. 研究組織

代表者: 新潟青陵大学 看護学科学科 職名: 教授 氏名: 中村悦子



分担者:

所 属	職 名	氏 名
新潟青陵大学看護学科	助教	瀬倉幸子
新潟青陵大学看護学科	助教	中村圭子
新潟青陵大学看護学科	助手	清水理恵
佐久大学看護学部看護学科	教授	尾崎フサ子

3. 研究期間

平成 22 年4月1日 ~ 平成 23 年3月31日

4. 研究成果の概要(当該研究期間のまとめ)

平成22年度6月～10月、10人の外国人就労者と6人の看護管理者対象に調査した。研究協力施設は6か所、県内2施設、県外4施設であった。以下、その内容について述べる。外国人については①生活環境②学習環境③労働環境についてニーズと適応についてICレコードを使いインタビュー調査した。時間は40分～60分であった。看護管理者については、①受け入れ理由②受入れ体制③施設側の負担④感想と今後の課題について、自由記載で回答を求めた。結果、属性はインドネシア人8人、フィリピン人2人であった。年齢は24歳～37歳(平均27.8歳)、既婚の有無では独身8人、既婚者2人、学歴は大学卒4人、専門学校卒6人、臨床経験年数は2年から9年であった。多くは受入れ施設の国家試験対策や生活環境に対する配慮に感謝しており、宗教の違いによる生活上の問題はなかった。しかし、日本語や文化の違いによる理解については十分とはいえず課題を残していた。看護管理者の反応は、外国人に対する患者の受入れに問題はなく、むしろ誠実な姿勢と評価していた。ただ、施設側の受入れに対する経済的、人的・時間的負担が大きいと述べていた。現在、質的に分析中であり、学会発表及び論文作成はこれからである。

5. 交付決定額(配分額)

500,000 円

6. 研究発表

区分	学会誌名・学会名等	発表者	論文名・演題名等	年	月
発表済	第48回日本医療・病院管理学会	中村悦子	看護職と医師における職務満足に影響する要因分析	2010	10
発表済	新潟青陵学会第3回学術集会	中村悦子	入院患者の人的・物的環境に対する満足度一都市型病院と地方型病院の比較	2010	11
発表済	新潟青陵学会第3回学術集会	中村圭子	外来患者の人的・物的環境に対する満足度一都市型病院と地方型病院の比較	2010	11